

福祉サービス第三者評価結果（総括表）

①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 ライフサポート樂樂
評価調査者研修修了番号 第14-5号・第14-6号・第14-7号

②施設・事業所情報

名称：太田保育園	種別：保育所
代表者氏名：太田 宗伯	定員（利用数）170 名 （ 160名）
所在地：茨城県神栖市太田402-13	
TEL：0479-46-1384	ホームページ：
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：昭和46年4月1日	
経営法人・設置法人（法人名等）：社会福祉法人 太田福祉会	
職員数	常勤職員： 18 名 非常勤職員： 4 名
専門職員	保育士 17 名 栄養士 0 名
	看護師又は准看護師 0 名 調理員 3 名
施設・設備の概要	（居室数）保育室 8 室 遊戯室 1 室
	厨房 1 室 （設備等）
	一時預かり室 0 室 遊具

③理念・基本方針

<p>保育理念：保育を必要とする児童の養護・教育を行い、社会生活を営むための人格形成を図り、子どもの最善の利益を第一に考慮する。</p> <p>保育方針：1. 現在を最も良く生き、望ましい力の基礎を培う。</p> <p style="padding-left: 20px;">2. 保護者の意向を受け止め、子どもと保護者の安定した関係に、配慮し、保育園の特性や、保育士等の専門性を活かして援助にあたる。</p>

④施設・事業所の特徴的な取組

『元気な子ども・やさしい子ども・かしこい子ども』
<p>保育目標：1. 広大な園庭で友達と仲良く遊び、意識を高め合う。</p> <p style="padding-left: 20px;">2. 感動する心を持ち、生命ある物を大切にする。</p> <p style="padding-left: 20px;">3. よく聞いて、よく考えて行動することができる。</p> <p>個々の特性を把握し、愛情ある指導の中、集中力・忍耐力を養いたくましい心を育てる保育・音楽教育や英語でのゲーム挨拶を楽しむ保育に取り組んでいる。</p>

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	平成 28年 5月 10日（契約日）～ 平成 28年 11月 10日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	0 回（平成 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

●施設運営について

- ・昭和46年に開設し歴史のある保育園で、職員の継続年数も長く落ち着いた保育環境。
- ・担任やクラスのカラーを認め、職員会議で情報交換ができ「みんなで話し合っ決めていく」共通の理解の元一緒に対応してくれる信頼関係の良い事業所。
- ・延長保育や一時預かり、乳児保育(生後8ヶ月から)、多様な地域の保育ニーズに対応している。
- ・ホームページを活用して園の概要や行事、園の一日の様子、パンフレット等で情報を提供している。

●サービス提供について

- ・外部講師による英語での挨拶やゲーム遊びを取り入れている。
- ・長年にわたり、年中・年長児を中心としての楽器を使った鼓笛を取り入れ縦のつながり図られている。
- ・みんなで一緒に遊べる大きな遊具や広大な園庭があり、地域の地質柄、砂地であり園庭での怪我はない事も特徴である。
- ・大舎で、集団保育を重視し異年齢の子どもが当番活動をしながら、社会的ルールを身につけるとともに、規律が守られる心が育まれている。
- ・日頃から子ども同士の話し合いは見守り、感動する心を持ち、生命ある物を大切に、相手の話をよく聞いて、よく考えて他の子ども気持ちや発言を受け入れられるような行動することができる、お互いを尊重する心を育てる取り組みを行っている。

◇改善を求められる点

●施設運営について

- ・歴史があるため、マニュアル等にも頼らず運営ができていますが、組織としての取組であるかという点が、十分とは言えない。各種の取り組みの中で、基本的な考え方、規程等の整備されることが期待します。
- ・経営管理の中で、人事考課・目標管理・職員教育の段階的な育成・情報の公開規定等、新たな取り組みが期待します。
- ・母子保健改訂にも含まれる、「切れ目のない子育て支援の中では育児相談機能」が重視されています。事業所の特化すべき内容ですので、相談事業を明示し、気楽に相談できるようにしていただきたい。更に、子育て講座などもできるように地域活動の強化も期待します。
- ・保護者のアンケートで園庭が広大な砂地で園舎までの距離があり、送迎時歩きにくいとの意見園庭の入り口の施設について意見、園舎までの砂地や園の方針として開放しておくのであれば、方針を保護者に説明して理解を得ることを期待します。

●サービス提供について

- ・おやつの内容について、市販のお菓子が多いので手作りメインにさせていただくと、うれしく思います。意見の説明検討を期待します。
- ・アンケートに沢山の意見がだされました。園の方針と保護者の方に説明理解を得ることを期待します。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

第三者評価を保育園45年目にして受けることになり、歴史の中保護者や地域の皆さんほか大勢の人達に守られ育てられて、現在に至っていることを実感し、感謝しています。

今回、マニュアルの整備の指摘や保護者からの意見・要望のアンケート改善策が文字として発表され戸惑いを覚え、説明力の力不足等を痛感しています。保育と同様、一人ひとりの個性を導くような利用者への対応の必要性を感じる一方、集団生活のあり方との思いから試行錯誤しています。

今後は、改善できるものは改善し、利用しやすい保育園づくりに努めたいと思います。

⑧評価細目の第三者評価結果（別紙）